



# ぶんりだより



東京文理学院高等部

令和五年度 第一号

発行日 令和四年五月十五日

## 「新たな時代に向けて」

学院長 小野塚 雅信

新緑から万緑へと初夏の移ろいを感じられる季節となりました。三年以上に渡って私たちの生活を一変させたコロナウイルスも、この五月には感染法上の分類が五類に引き下げられ、ようやく長いトンネルの出口が見えてきたように感じます。もちろん完全に終息した訳ではないので、今後も感染防止に努めなければなりませんし、学校生活においても、一人ひとりの配慮が今しばらくは必要となりますので、皆さんには引き続き、他者を思いやった行動をお願いします。

さて、コロナ禍の生活は、暗く重苦しい日々の連続でしたが、この期間を一刻も早く忘れ去りたい過去と据えてしまおうのは勿体ない気がします。なぜならば苦しい時代ゆえに発展を遂げた部分も多くあったからです。例えば、密の回避の為に社会全般でデジタル化が進んだ事等は最も分かりやすい発展の例ですね。また、人と自由に会って楽しい時間を共有するという当たり前の事が出来ない時代を体験したからこそ、改めて今、人と繋がる喜びや大切さを実感出来ましたね。この事はこれからの時代を生きる皆さんにとって大きな教訓になったはずです。

このように物事は表裏一体です。苦しさの中でも見方を変えれば、価値あるものが見つかります。学校生活も同様です。この一年間は楽しい事も沢山あれば、勇気を出して挑戦した事が上手くいかない事もあるはずです。挫けそうになった時こそ、物事の裏面には、まだ気が付いていないだけで、自分を成長させる要素が眠っているはずだと考えましょう。上手くいかなかった経験も、いずれ形を変えて自身に戻り、その積み重ねが、強いこころを持った人間へと成長させてくれます。安心して物事に挑戦し、出来る事を増やす充実した一年にしてください。

保護者の皆様、日頃より本学院の教育活動に対し、深いご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。新年度も一か月以上が経ち、休み時間の各教室からは明るい笑い声が聞こえてくるようになってきました。今年度も多くの場面で、お子様のご活躍をご覧頂ける機会を設けていきたいと考えておりますので、引き続き、温かいご支援ご協力の程、よろしくお願い致します。

## 六・七月行事予定

### 六月

九日 第一回漢字検定

十日 公開授業日

十二日 公開授業日代休

十四日・十五日

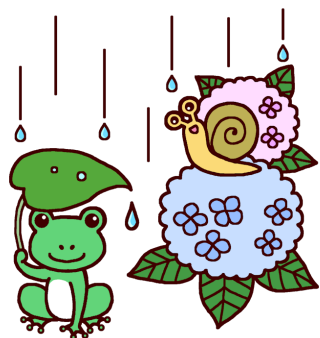
三年 中間試験

二十日～二十三日

三年 沖縄臨海教室

二十一日

一・二年 体育



### 七月

五日 体育

六日・七日・十一日・十二日

三年 大智学園中間試験対策

八日 公開授業日

十日 公開授業日代休

十二日 第一回保護者役員会

十三日 大掃除・パソコン検定

十四日 学年集会

十八日・十九日

三年 大智学園中間試験

二十五日～二十七日 運動部合宿

三十一日～八月四日 夏期講習



## バス旅行

一年生は四月二十一日に、二年生は四月十四日にバス旅行を実施しました。

一年生は、こどもの国に行き、班の仲間とカレー作りやオリエンテーリングを楽しみました。

二年生は、東京ディズニーランドに行きました。新たな仲間を迎え、クラスメイトと過ごした最初の校外学習になりました。

今年度も、校舎の学校生活だけでなく、様々な校外学習を通じて、皆さんが大きく成長するようお願いいたします。



### 一年一組 鶴川 胡花

四月二十一日にバス旅行に行きました。色々なことがありましたが、一番心に残ったのは、飯盒炊飯です。

まず、薪割りをしました。様々な太さの木があり、細い木は凄く割りやすかったのですが、太い木は、思い切り割ろうとしてもびくともしませんでした。しかし、こつこつ続けると割れました。

薪を組むのも大変でした。友達が組み方を知っていたので、友達の言うとおりに組んでいきました。細い木だと網の間から木が落ちたり、崩れたりして大変でした。

ご飯とカレーが出来た時、達成感のあまり、気付いた時には友達と拍手をしていました。

カレーはニンジンが固く、ご飯の一つは底の方が焦げ、もう一つは見た目がお粥みたいになりましたが、自分たちが頑張ったからなのか、凄く美味しく感じ、四回もおかわりをしてしまいました。

後片付けには、とても苦労しました。飯盒に米がくっついて全然取れませんでした。また、飯盒の蓋がなくなり凄く焦りましたが、男子の班のところもありました。全てが洗い終わり、こどもの国のスタッフの方にチェックしてもらいましたが、鍋と飯盒のすすがまだ取れておらず、もう一度洗うことになりました。これで終わりかと

思ったら、まだすずや水垢が取れていないということ、やり直しになりました。最後はスタッフの方に手伝ってもらって、やっと終わりました。カレー作り以上の達成感を感じ、スキップをして班のテーブルに戻りました。

バス旅行に行って、友達も出来ましたし、友達と一緒に協力する楽しさを改めて実感しました。バス旅行で学んだことを今後の生活に活かしていきたいと思えます。

### 一年二組 原 真希

このバス旅行を通じて、私は、様々な体験を積み、人とのつながりを広げることができました。中でも特に印象に残ったものは、二つあります。

一つ目は、まき割り体験です。まき割りのコツを聞き、皆で交代しながら、実際に体験してみました。初めての体験なので、うまく切れるか不安でしたが、案外簡単に切ることができて、とても楽しかったです。沢山体力を使いましたが、おかげで美味しいカレーを完成させることができました。

二つ目は、オリエンテーリングです。皆で作ったカレーを食べ終えた後、オリエンテーリングが始まりました。私たちの班は、ほとんどのメンバーが方向音痴で、地図の場所へ正しく向かうことができていないか手探りでした。しかし、皆で力を合わせ、協力し合ってスタンプの場所を探し出し、道中、新しくできた友達

と楽しく会話をしながら、無事にオリエンテーリングをやり切ることができました。班のメンバーとの仲が深まり、とても嬉しかったです。

話をしたことがない相手に話しかけることはとても緊張しましたが、思い切って話しかけてみれば、思いのほか話が合ったり、明るく話してくれる子が多く、安心することができました。今回の経験をを通して、人とのつながりを広げることができて、本当に嬉しかったです。

### 一年三組 内海 拓翔

私は、バス旅行の前日、不安と少しみな気持ちであまり寝ることができませんでした。それでも、当日は普段よりも早く起きることができて、とても不思議な感覚でした。早く家を出たので、電車も混んでいて、学校に着くまでが大変だったのを覚えています。

行きのバスでは、隣の席の友人と様々な話で盛り上がり、仲良くなれました。話しているうちに、あつという間にこどもの国に着きました。

カレー作りの際、私は調理の担当になったので、ジャガイモの芽を取ったり、豚肉を切ったりしました。仕事を任されたことが、とても嬉しかったです。班員の人たちと協力して、皆がテキパキと動いたので、早く調理が終わりしました。空いた時間で、薪割りや火起こしを手伝ったり、器具の片づけを

したりと、臨機応変に対応できたのも良かったと思います。飯盒炊飯で使った器具の煤を取るのが想像以上に大変でした。オリエンテーリングでは、皆と仲良く話せたり、タイムを競えたりしたことがとても楽しかったです。

振り返ってみると、たった一日の出来事とは思えないくらい、楽しくて充実した一日でした。バス旅行に行つて、本当に良かったと思います。

### 一年四組 本郷 みのり

私は、四月二十一日(金)に一学年でこどもの国へバス旅行に行きました。

朝は、普段よりも一時間程度早く集合しなければならず、とても早起きでした。しかし、楽しみな気持ちで一杯だったので、早起きは苦ではありませんでした。

学校を出発し、バスに乗つてからは、隣の席に座っていた友達と趣味の話や学校の話などをして、楽しい時間を過ごすことができました。

そして、こどもの国に着き、着替えてカレー作りをしました。野菜を切る担当と薪を割る担当がありました。私は、薪を割る担当になりました。とても力が必要で大変でしたが、皆の為になつたと思うと嬉しく感じました。無事にカレーもでき上がり、女子の皆とおいしく、楽しく食べられたことが何よりも良かったです。さらに、グループでのオリエンテーリングも行いまし

た。地図を見ながらでも迷ってしまいましたが、皆と楽しく話をしながらゴールを目指すことができましたので、一安心でした。

今回のバス旅行では、仲良くなれた子が増えたり、カレーの作り方を知ることができたりと、得たことがたくさんありました。これからもたくさんの人と関わりを持って、友達の輪を広げていきたいです。



### 二年一組 昆 美代子

私は人生で二回目となるデイズニールランドに、バス旅行で行ってきました。少し前から、心配事も多く、皆と楽しめるか不安でしたが、いざ行ってみると、デイズニールならではの独特の雰囲気や、可愛い装飾、綺麗な建物に魅了され、心から夢の国を満喫していました。最初は、班員でお揃いのカチューシャを選び、身に付けました。デニム生地でも可愛かったです。

アトラクションでは、カリブの海賊、イツツアスモールワールド、カントリーベアシアターを回りました。私は乗り物に乗ったことがなく、乗れる

かどうか不安でしたが、乗ってみれば何も不安なことはなく、とても楽しく、充実した時間になりました。

また、園内を歩いていると、突然外国人の方に話しかけられました。周りを見渡しても、とても外国の方が多く、改めて日常の生活が戻ってきていることを実感し、嬉しくなりました。

久しぶりのデイズニールランドで、最初は心配なことも多かったですが、途中からは一切そんなこともなく、とても楽しめました。更に、交友関係もより深まったと感じています。本当に行けて良かったです。楽しい思い出になりました。

### 二年二組 小森 愛友

東京デイズニールランドへのバス旅行は二年生になって初めての行事でした。私の班は三つのアトラクションに乗ることができました。

一つ目はジャングルクルーズに乗りました。船から見えたジャングルには、色々な動物がいて驚きました。さらに、船長さんのユーモアあふれるガイドは、とても面白かったです。

二つ目のアトラクションは、ホーンテッドマンションです。アトラクションに乗っているとときに、班員が、白い霧が見えると言っていました。私を含め、班員は皆見えませんでした。その白い霧は、いったい何だったのかわかりませんでした。

最後に乗ったのは、イツツアスモールワールドです。アトラクションが進むにつれて、ステイツチやアナ、エルサなどの様々なキャラクターが登場し、心躍りました。どのキャラクターもかわいく、夢の世界を堪能することができました。

楽しい時間はあっという間で、お土産を買う時間になってしまいました。その時、班員でおそろいのグッズを買うことになりました。デイズニールランド四十周年のキーホルダーを買い、良い思い出となりました。私はこのバス旅行に行ったことで今までより一層、班員との仲が深まりました。

### 二年三組 千葉 伸作

四月十四日にバス旅行に行きました。朝に林間学校でも集合場所だった清水川橋公園に集合しました。少し早く着いたため、友達と雑談をしてバスを待ちました。バスに乗つてからは、隣のクラスメイトとデイズニールの話をしたり、ゲームの話をしたりしていたら、いつの間にかデイズニールに着いていました。バスを降りてからクラスごとに移動していききましたが、平日なのにとっても混んでいて驚きました。先生の諸注意を聞いて、班行動を開始しました。

私の班は、最初にスペースマウンテンを乗りに行きました。私は、ジェットコースターに乗ったことがなかった



ので、乗ってみたいという前向きな気持ちとスピードや急降下が怖いという気持ちが混ざり合っていて、とても複雑な心境でした。そして、コースターに乗り込んで少し動き出してからハブニングが起りしました。理由はよくわかりませんが、メンテナンスルームの所で降ろされてしまいました。そのまま入口まで戻り、再度コースターに乗りました。今度は順調に進みました。急降下した時、絶叫してしまいました。進むにつれて慣れていき、恐怖はなくなり、楽しめました。

次に乗ったアトラクションは、スターアーズでした。スターウォーズに出てきた、C-3POとR2D2の会話がおもしろかったです。また、ジェットコースターとは違った揺れも楽しめました。

その後、本部で写真を撮って、昼食を食べました。パン・ギョラティック・ピザポットで、チキンとトマトのカルツォーネを食べました。とてもおいしかったです。昼食後、ホーンテッドマンションに行きました。少し怖かったですが、とてもおもしろかったです。

そしてビックサンダーマウンテンに乗りに行きました。先程、スペースマウンテンに乗ったことで、恐怖よりもわくわくした気持ちの方が強かったです。そしてコースターが動き出し、急降下を開始してもずっと

楽しめました。そこからスプラッシュマウンテンに乗りに行きました。が、恐怖は全くなく、乗れました。

最後は時間が来てしまい、集合場所に向かって、バスに乗り込みました。疲れもあり、すぐに寝てしまいました。幼少期以来のデイズニーでしたが、久しぶりに行って、とても楽しめました。

#### 二年四組 中村 日香理

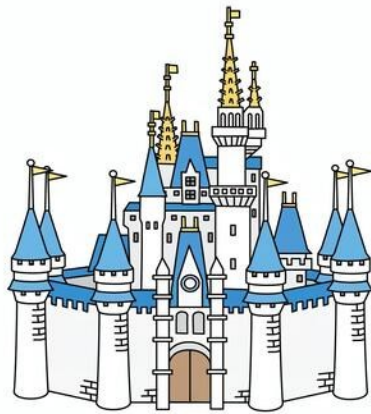
二年生になったばかりでしたが、私の大好きなデイズニーランドへのバス旅行。行く前からとてもワクワクして、班のみんなと色々計画を立てました。当日は、少し興奮していて、いつもより早く目が覚めてしまいました。

デイズニーランドに着いて、クラス写真を撮った後、早速、カチューシャを付けて、最初にベイマックスのハッピーライドに乗りました。ノリノリの楽しい音楽が流れ、予測不能な方向へ動くので、体を揺さぶられました。とても面白かったです。昼食に、ポップコーンとチュロス、テリヤキチキンレッグを食べ、カリブの海賊へ行きました。班のみんなが一番前に乗ったので、ちよつと怖かったのですが、スリルを楽しめました。

その後、ホーンテッドマンション、イツ・ア・スモールワールドに乗り、計画していた乗り物の全て

に乗ることができて、とても満足できました。

班のみんなと楽しく過ごし、期待していたバス旅行は、あっという間に終わってしまい、とても残念でした。しかし、二年生になって最初の行事は、最高に楽しい一日になり、たくさんの良い思い出ができました。今年の体育祭や文化祭も思い切り楽しみたいと思いました。



#### 「考える」ことの大切さ

根本 拓道

柔道には、「柔よく剛を制す」という言葉があります。これは、相手の力を利用することで、小さい者でも大きい者を倒すことができるという柔道の基本理念です。しかし、柔道を客観的に見ると、大きい者の方が有利です。では、小さい者が大きい者に勝つには、どうすればよいでしょうか。

それは、まず「考える」ということが大切になります。相手の弱点はどこだろうか、どちらに引けば相手はバランスを崩すだろうか、急に押したら相手はどのような動きをするだろうかなどを考えながら技を仕掛けることによって、小さい者であっても、大きい者を倒すことができます。

「考える」ということは、日常生活でも重要なことです。日々のようにすれば問題が解決するだろうか、どのようにすればより良くなるだろうかを考えると取り組みことで、今よりも良い結果が出せるようになると思います。

